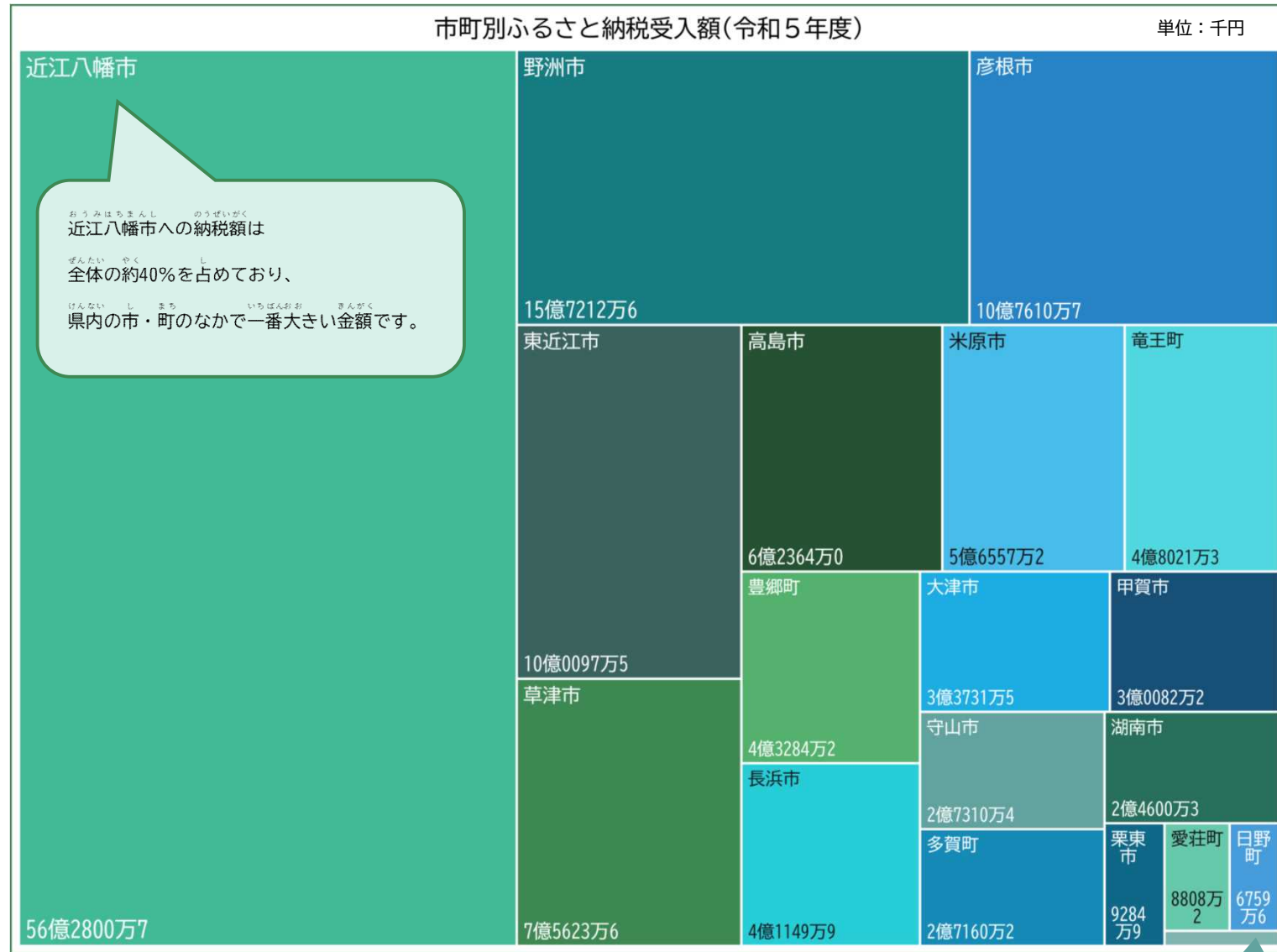


市町別ふるさと納税受入額(令和5年度)

	金額 (千円)	件数 (件)
おおつし 大津市	3億3731万5	1万1030
ひこねし 彦根市	10億7610万7	3万2496
ながはまし 長浜市	4億1149万9	1万6053
おうみはちまんし 近江八幡市	56億2800万7	17万0501
くさつし 草津市	7億5623万6	1万8185
もりやまし 守山市	2億7310万4	1万0120
りっとうし 栗東市	9284万9	4082
こうかし 甲賀市	3億0082万2	1万0181
やすし 野洲市	15億7212万6	1万7138
こなんし 湖南市	2億4600万3	7174
たかしまし 高島市	6億2364万0	1万2369
ひがしおうみし 東近江市	10億0097万5	1万1064
まいばらし 米原市	5億6557万2	6888
ひのちよう 日野町	6759万6	1951
りゅうおうちよう 竜王町	4億8021万3	2万1800
あいしちよう 愛荘町	8808万2	4513
とよさとちよう 豊郷町	4億3284万2	2万1270
こうらちよう 甲良町	2214万7	635
たがちよう 多賀町	2億7160万2	9195
しちよう けい 市町 計	142億4673万6	38万6645



多くの人が地方のふるさとで生まれ、その自治体から医療や教育など様々な住民サービスを受けて育つけど進学や就職をきっかけに、生活の場を都会に移してそこで税金を納め始める、ということが多いんだ。



その結果、都会の自治体には税金が入るけどふるさとの自治体には税金が入らないんだ。

そこで、「今は都会に住んでいても、自分を育ててくれたふるさとに いくらでも納税できる制度があっても良いのではないか。」という問題提起から、ふるさと納税が生まれたんだっふい～！

甲良町
2214万7